

# 令和5年度 事業報告書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

学校法人名 大阪信愛女学院

学校法人所在地 大阪市城東区古市2丁目7番30号

# 監 査 報 告 書

令和 6 年 5 月 23 日

学校法人 大阪信愛女学院

理 事 会 殿  
評 議 員 会 殿

学校法人 大阪信愛女学院

監 事 大 西 雅 也



私は、学校法人大阪信愛女学院の監事として、私立学校法第 37 条第 3 項及び学校法人大阪信愛女学院寄附行為第 10 条に基づいて、同学院の令和 5 年度（令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで）の、学校法人の業務若しくは財産の状況又は理事の業務執行の状況について監査を実施いたしました。

結果を以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法

私は監査にあたり、理事会及び評議員会に出席するほか、理事、及び法人が設置する学校の責任者から業務の内容を聴取し、財産目録及び計算書類のほか重要な決裁書類を閲覧する等、必要と思われる監査手続を実施いたしました。

## 2. 監査の結果

令和 5 年度の計算書類を監査した結果、同書類はいずれも正確に計上され、学校法人会計基準に則って正しく計算処理されています。また、理事会及び評議員会には監事が常に出席し、かつ随時必要な意見を述べています。

以上より、学校法人大阪信愛女学院の業務若しくは財産の状況又は理事の業務執行の状況に関し、不正の行為または法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はなく適正であると認めます。

以 上

# 令和5年度事業報告書

## 1. 法人の概要

### (1) 設置する学校・学部・学科等

#### ①学校法人名

学校法人名	理事長名	所在地	電話番号	教育事業創設日	法人設立認可年月日
大阪信愛女学院	岩熊 美奈子	大阪市城東区古市2丁目7番30号	06-6939-4391	明治17年4月1日	昭和26年3月13日

#### ②設置学校一覧

学校名	学・校・園長名	所在地	電話番号	学校設置認可年月日
大阪信愛学院大学	岩澤 和子	大阪市城東区古市2丁目7番30号	06-6939-4391	令和3年8月27日
大阪信愛学院短期大学	高井 明徳	大阪市城東区古市2丁目7番30号	06-6939-4391	昭和34年1月20日
大阪信愛学院高等学校	南 登章生	大阪市城東区古市2丁目7番30号	06-6939-4391	昭和23年4月1日
大阪信愛学院中学校	南 登章生	大阪市城東区古市2丁目7番30号	06-6939-4391	昭和22年4月1日
大阪信愛学院小学校	川端 博之	大阪市城東区古市2丁目7番30号	06-6939-4391	昭和27年1月11日
大阪信愛学院幼稚園	大谷 文彦	大阪市城東区古市2丁目7番30号	06-6939-4391	昭和19年7月19日
大阪信愛学院保育園	梶谷 美和子	大阪市城東区古市2丁目7番30号	06-6939-4391	平成26年4月1日

#### ③設置学科一覧

学校名	学科名	所在地	電話番号	学科設置認可年月日
大阪信愛学院大学	教育学部教育学科	大阪市城東区古市2丁目7番30号	06-6939-4391	令和3年8月27日
大阪信愛学院大学	看護学部看護学科	大阪市鶴見区鶴見6丁目2番28号	06-6180-1041	令和3年8月27日
大阪信愛学院短期大学	看護学科	大阪市鶴見区鶴見6丁目2番28号	06-6180-1041	平成20年10月31日
大阪信愛学院高等学校	全日制課程普通科	大阪市城東区古市2丁目7番30号	06-6939-4391	昭和23年4月1日

#### ④設立の目的等

○設立の目的	教育基本法および学校教育法に従い、カトリック精神に基づき、誠実謙虚で社会の福祉に貢献する有能な人物を育成することを目的とする。
○建学の精神	キリストに信頼し、愛の実践に生きる「互いに愛し合いなさい。」
○教育理念	一人ひとりが、神から与えられている能力を十分に開発し、人々を愛し、人に仕えながら、自己教育を続けていくよう導く。
○教育方針	カトリックの精神に基づく人間観を持たせ、一人ひとりが主体性を確立し、それぞれの可能性を最大限に伸ばすよう自己形成を図る。また、豊かな心を持って、すすんで社会の建設に貢献する明朗で健康な人間を育成する。
○教育目標	1. キリストの教えに根ざした教育 2. 一人ひとりを大切にす教育 3. 能力の開発を目指す教育 4. 自己形成を促す教育 5. 社会貢献への態度を形成する教育
○教育の特色	カトリック・ミッションスクールである本校は、聖母マリアを理想像とし、新しい時代を生きる人間としての成長を目指す教育を行う。
○モットー	「ひとつの心、ひとつの魂」 信頼と愛の心を持って、協働・奉仕の精神に徹する。

## ⑤学校法人の沿革(概要)等

明治 10(1877)年 7月 6日	経営母体となるシヨファイユの幼きイエズス修道会の修道女4名が、フランスより来日(長崎)神戸上陸(同年7月9日) 孤児養育開始(同年7月13日)
明治 17(1884)年 4月 1日	大阪市西区川口町二番地に於いて信愛女学院教育事業創設 明治21年信愛幼稚園開設、31年正式認可 定員60名、明治41年3月廃園 明治23年信愛女子小学校創立、33年正式認可 定員160名、明治42年3月廃校
明治 41(1908)年 4月 7日	大阪信愛高等女学校設置認可(本科4年制と技芸専修科3年制)
昭和 7(1932)年 10月 15日	大阪市城東区古市(当時旭区(前東成区)千林町453番地)に移転
昭和 16(1941)年 5月 30日	財団法人大阪信愛学園設置認可
昭和 19(1944)年 7月 19日	大阪信愛高等女学校附属幼稚園設置認可
昭和 22(1947)年 4月 1日	6・3制発足 大阪信愛学園中学校開設
昭和 23(1948)年 4月 1日	新制高等学校発足 大阪信愛学園高等学校開設
昭和 26(1951)年 3月 13日	学校法人大阪信愛女学院組織変更認可 大阪信愛女学院高等学校、大阪信愛女学院中学校、大阪信愛女学院幼稚園と校名変更
昭和 27(1952)年 1月 11日	大阪信愛女学院小学校設置認可
昭和 31(1956)年 3月 7日	大阪信愛女学院幼稚園教員養成所設置認可
昭和 34(1959)年 1月 20日	大阪信愛女子短期大学設置認可 保育科入学定員40名
昭和 35(1960)年 5月 4日	大阪信愛女学院幼稚園教員養成所廃止認可
昭和 36(1961)年 3月 10日	大阪信愛女学院短期大学と改称し、家政科増設認可入学定員40名
昭和 42(1967)年 12月 28日	大阪信愛女学院短期大学定員変更 保育科入学定員100名家政科入学定員100名
昭和 45(1970)年 2月 18日	短期大学保育科を初等教育学科に改組、家政科を家政学科に改称
昭和 59(1984)年 4月 1日	教育事業創設100周年を迎える
昭和 62(1987)年 11月 6日	短期大学家政学科を生活文化学科に改称(認可)
平成 2(1990)年 4月 25日	短期大学家政学科廃止
平成 10(1998)年 3月 31日	大阪信愛女学院高等学校収容定員1200名に変更認可。大阪信愛女学院中学校収容定員480名に変更(認可)
平成 12(2000)年 8月 2日	短期大学生活文化学科を人間環境学科に改称(認可)
平成 13(2001)年 3月 30日	大阪信愛女学院小学校収容定員を630名に変更(認可)
平成 18(2006)年 4月 1日	大阪信愛女学院短期大学初等教育学科入学定員を130名に、人間環境学科入学定員を70名に変更(届出)
平成 20(2008)年 10月 31日	大阪信愛女学院短期大学看護学科設置認可 入学定員80名、収容定員240名
平成 21(2009)年 3月 30日	大阪信愛女学院高等学校収容定員を900名に、中学校収容定員を420名に、小学校収容定員を594名に変更(認可)
平成 21(2009)年 3月 31日	大阪信愛女学院幼稚園収容定員を350名に変更(認可)
平成 21(2009)年 4月 1日	大阪信愛女学院短期大学初等教育学科入学定員を120名に変更、人間環境学科の募集を停止(届出) 学院教育事業創設125周年を迎える
平成 22(2010)年 4月 1日	大阪信愛女学院短期大学人間環境学科廃止
平成 24(2012)年 4月 1日	大阪信愛女学院短期大学初等教育学科を子ども教育学科に改称(届出)
平成 26(2014)年 4月 1日	大阪信愛保育園収容定員30名設置認可 併せて、大阪信愛女学院幼稚園と大阪信愛保育園が認定こども園として認定
平成 27(2015)年 4月 1日	認定こども園を廃止し、大阪信愛女学院幼稚園と大阪信愛保育園とを個別に運営 大阪信愛保育園の収容定員を46名に変更(届出)
平成 30(2018)年 4月 1日	設置学校名称を、大阪信愛女学院短期大学、大阪信愛女学院高等学校、大阪信愛女学院中学校、大阪信愛女学院小学校、大阪信愛女学院幼稚園に改称(届出) 設置保育所名称を、大阪信愛女学院保育園に改称(認可) 大阪信愛女学院小学校収容定員を420名に変更(認可)し、新入生より男女共学化
令和 3(2021)年 8月 27日	大阪信愛女学院大学設置認可 教育学部教育学科(入学定員80名) 看護学部看護学科(入学定員80名) 令和4年4月1日開学 同時に大阪信愛女学院短期大学の募集を停止
令和 5(2023)年 4月 1日	大阪信愛女学院短期大学子ども教育学科廃止

(2) 当該学校・学部・学科等の入学定員、現員の状況

①学校・学部学科等の入学・収容定員(令和5年4月1日現在)

学校名	法人合計	大阪信愛学院大学			大阪信愛学院短期大学		大阪信愛学院高等学校	大阪信愛学院中学校	大阪信愛学院小学校	大阪信愛学院幼稚園	大阪信愛学院保育園
		教育	看護	計	看護	計					
1年/3歳/0歳	781	80	80	160	0	0	(240) 300	(50) 140	(60) 70	100	11
2年/4歳/1歳	299	80	80	160	0	0	300	140	70	120	19
3年/5歳/2歳	229				80	80	300	140	70	130	19
4年	70								70		
5年	70								70		
6年	70								70		
合計	1519	160	160	320	80	80	900	420	420	350	49
学則収容定員充足率%	44.4	118.8	81.6	※()内数は、募集定員。							

②学校・学部学科等の現員(令和5年5月1日現在)

学校名	法人合計	大阪信愛学院大学			大阪信愛学院短期大学		大阪信愛学院高等学校	大阪信愛学院中学校	大阪信愛学院小学校	大阪信愛学院幼稚園	大阪信愛学院保育園
		教育	看護	計	看護	計					
入学者数		52	96	148	0	0	233	34	56		
1年/3歳/0歳	583	52	96	148	0	0	233	34	56	110	2
2年/4歳/1歳	531	19	94	113	0	0	209	32	53	105	19
3年/5歳/2歳	422				88	88	99	32	69	118	16
4年	47								47		
5年	56								56		
6年	47								47		
合計	1686	71	190	261	88	88	541	98	328	333	37

(参考)学校・学部学科等の現員(令和6年5月1日現在)

学校名	法人合計	大阪信愛学院大学			大阪信愛学院高等学校	大阪信愛学院中学校	大阪信愛学院小学校	大阪信愛学院認定こども園
		教育学部	看護学部	計				
募集定員		80	80	160	240	50	60	
入学者数		37	61	98	279	38	47	
1年/0歳	466	37	61	98	279	38	47	4
2年/1歳	463	48	94	142	220	31	55	15
3年/2歳	404	18	87	105	199	29	53	18
4年/3歳	159						68	91
5年/4歳	149						46	103
6年/5歳	157						55	102
合計	2040	103	242	345	698	98	324	333
内、男	548	68	27	95	190	30	83	150
内、女	1250	35	215	250	508	68	241	183

(3) 役員・教職員の概要

①教員及び職員数(令和5年5月1日現在)

学校名	法人合計	法人部門	大学			短期大学		高等学校	中学校	小学校	幼稚園	保育園
			教育	看護	計	看護	計					
本務教員	159	0	17	28	45	7	7	43	12	21	20	11
非常勤教員	106	0	27	9	36	17	17	16	4	10	14	9
本務職員	39	3	9	10	19	5	5	4	2	2	2	2
兼務職員	30	2	3	1	4	2	2	10	2	6	3	1
合計	334	5	56	48	104	31	31	73	20	39	39	23
本務教員一人当りの学生等数(人)			4.18	6.79		12.57		11.62		15.62	16.65	3.36
本務教員に対する非常勤教員の割合(%)			158.8	32.1		242.9		36.4		47.6	70.0	81.8

(参考)教員及び職員数(令和6年5月1日現在)

学校名	法人合計	法人部門	大学			高等学校	中学校	小学校	認定こども園
			教育学部	看護学部	計	普通科			
本務教員	156	0	19	29	48	46	13	21	28
非常勤教員	98	0	30	17	47	15	6	7	23
本務職員	43	3	10	15	25	6	2	3	4
兼務職員	36	5	5	4	9	9	3	6	4
合計	333	8	64	65	129	76	24	37	59
本務教員一人当りの学生等数(人)			5.42	8.34		13.49		15.43	11.89
本務教員に対する非常勤教員の割合(%)			157.9	58.6		35.6		33.3	82.1

②役員概要(令和6年3月31日現在)

種 別	定 数	実 数	内、常勤	内、非常勤	任 期
理事	9 名	9 名	5 名	4 名	3年
監事	2 名	2 名	1 名	1 名	3年
評議員	19 名	19 名	—	—	3年

理事・監事	職 名	氏 名	常勤・非常勤	就任年月日	再任年月日	兼 職 名
理事	理事長	岩熊 美奈子	常勤	平成23年4月1日	令和5年11月18日	
理事		片岡 礼子	非常勤	令和5年4月1日		修道会日本管区顧問
理事		酒井 俊弘	非常勤	令和2年11月18日	令和5年11月18日	カトリック大阪大司教区 補佐司教
理事		岩澤 和子	常勤	令和4年4月1日		大学学長
理事		石田 一成	常勤	令和3年4月1日	令和5年11月18日	
理事		柿山 節子	常勤	令和4年11月24日		カトリック信愛教育セン ター長
理事		南 登章生	常勤	令和5年4月1日		中学校・高等学校校長
理事		池田 靖章	非常勤	令和5年11月18日		香里ヌベール学院中 学校・高等学校校長
理事		長屋 忠	非常勤	令和5年11月18日		
監事		大西 雅也	常勤	令和3年1月28日	令和5年10月26日	公認会計士
監事		畑中 光昭	非常勤	平成28年7月1日	令和5年10月26日	人権擁護委員、保護司

## 2. 事業の概要

校種	主な事業の概要	金額(円)	対前年度
大学	私立大学等経常費補助金	56,738,000	7,526,500
大学	高等教育就学支援授業料等減免費交付金	22,574,500	9,754,000
大学	スポーツ特別選抜特別奨学金	4,690,000	3,950,000
大学	遠隔地家賃補助給付	1,584,297	1,028,313
大学	入学時特別奨学金給付	1,250,000	△ 180,000
大学	レーヌアンティエ奨学金給付	600,000	600,000
大学	兄弟姉妹同時入学奨学金	510,000	510,000
大学	空調設備(GHPエアコン)更新	12,067,000	12,067,000
短期大学	高等教育就学支援授業料等減免費交付金	9,093,700	△ 7,285,300
短期大学	社会人入学生奨学金給付	1,375,000	△ 7,605,000
短期大学	レーヌアンティエ奨学金給付	200,000	△ 200,000
高等学校	大阪府経常費補助金	195,369,000	33,596,000
高等学校	大阪府・兵庫県・授業料支援補助金	104,764,600	22,283,066
高等学校	私立高等学校等施設高機能化整備費	13,566,000	13,566,000
高等学校	全国大会協力金(教育会より)	1,066,850	△ 876,440
高等学校	入学時特別奨学金給付	20,992,000	11,262,000
高等学校	姉妹同時入学奨学金	400,000	400,000
高等学校	夢未来高等学院収益	2,785,124	901,644
高等学校	空調設備(エアコン)更新	10,054,000	8,110,710
中学校	大阪府経常費補助金	39,022,000	4,158,000
中学校	入学時特別奨学金給付	2,428,000	300,000
中学校	姉妹減免奨学金(入学金・授業料一部)	516,000	168,000
小学校	大阪府経常費補助金	83,979,000	7,755,000
小学校	国・施設高度化推進事業費(利子助成金)	749,000	△ 56,330
小学校	私立学校教育研究装置等施設整備費	3,740,000	3,740,000
小学校	スクールバス収入	9,015,550	612,340
小学校	スクールバス委託費	22,722,262	1,712,226
小学校	課外教室収入	5,419,713	105,824
小学校	学童保育委託費	5,280,000	0
小学校	姉妹減免奨学金(入学金・授業料一部)同時入学	3,318,000	674,000
小学校	ICT設備更新	16,390,000	16,390,000
幼稚園	大阪府経常費補助金	57,050,000	△ 2,813,000
幼稚園	大阪府経常費補助金(預り保育推進事業)	5,110,000	1,460,000
幼稚園	大阪府・市特別支援教育費補助金	3,936,000	800,000
幼稚園	スクールバス収入	9,217,650	△ 803,000
幼稚園	スクールバス委託費	24,259,731	△ 697,235
幼稚園	ホームクラス(預かり保育)収入	14,080,205	△ 550,795
幼稚園	課外教室収入	6,859,101	△ 1,311,862
幼稚園	マリア園・親子教室(未就園児保育)収入	3,755,042	110,042
幼稚園	姉妹同時入園奨学金(入学金)	50,000	50,000
幼稚園	空調設備(エアコン)更新	1,914,000	1,914,000



校種	主な事業の概要	金額(円)	対前年度
保育園	保育給付費(大阪市・寝屋川市)	100,542,750	3,333,210
法人	100・125周年記念奨学金への寄付(教育会より)	1,990,000	250,000
法人	教育振興寄付(同窓会、後援会、教育会、教職員、業者)	407,593,000	400,580,908
法人	施設設備寄付金(幼・小・中・高卒業記念品等、)	2,639,970	2,639,970
法人	緊急修繕費補助(体育館空調電気工事)	19,493,146	14,273,146
法人	生徒厚生費として(教育会より)	6,402,554	1,182,554
法人	学校保健特別対策事業費補助(小・中・高)	1,012,000	△ 158,000
法人	公開教室収入	631,196	172,301
法人	学院トイレ改修	1,045,000	1,045,000
法人	プール濾過機改修	1,375,000	1,375,000

※ (網掛け)の部分は支出

### 3. 財務の概要(経年比較) —事業活動収支計算書より—

	令和5年度 (百万円)	令和4年度 (百万円)	増減額 (百万円)
学生生徒等納付金	1,219	1,029	190
補助金	683	604	79
寄付金	417	56	361
資産売却差額	0	0	0
その他	162	134	28
<b>事業活動収入合計</b>	<b>2,481</b>	<b>1,823</b>	<b>658</b>
人件費	1,577	1,522	55
教育研究経費	604	638	△ 34
管理経費	262	231	31
その他	7	14	△ 7
<b>事業活動支出合計</b>	<b>2,450</b>	<b>2,405</b>	<b>45</b>
<b>事業活動収入合計－事業活動支出合計 (収支差額)</b>	<b>31</b>	<b>△ 582</b>	<b>613</b>

## 4. 学校法人会計の特徴と企業会計との違いについて（参考）

### ◎ 学校法人会計と企業会計の違いについて

学校法人会計と企業会計どちらも会計取引は発生取引により認識され、資産、負債、収入、支出の額が算定され、複式簿記の方法で仕訳されます。

更に、帳簿に記帳され、試算表が作成され、所要の手続きを経て決算書が作成されます。

しかし、この両者にはいくつかの点で明らかな違いがあります。まず、両者の違いとして会計の目的が異なります。企業会計の目的が、会計によって収益と費用を正しくとらえて営業年度の正しい損益を計算し、併せて企業の財政状態、すなわち資産、負債及び資本の状態を知り、より収益力を高め財政的安全性を高めること、及び事業活動の成果と財政状態を利害関係者に開示するところにあります。

一方、学校法人の会計は、その収入の多くが学生生徒からの納付金や国や地方公共団体などからの補助金で構成されている極めて公共性の高い公益法人であるので、企業のように収益の獲得が目的ではなく、収支の均衡の状況と財政の状態を正しくとらえて、法人の永続的發展に役立てること、及び、学校経営における教育研究活動の健全性の程度を財務面から測定し開示するところにあります。

### ◎ 両会計の財務諸表の比較

#### ●学校法人会計における財務諸表

1. 資金収支計算書…当該会計年度におこなった諸活動に対応するすべての収入、及び支出の内容を明らかにし、支払資金(現金及び預貯金)の収入及び支出の顛末を明らかにするものです。
2. 事業活動収支計算書…当該会計年度の事業活動収入と事業活動支出の内容及び均衡の状態を明らかにし、学校法人の経営状況を表すものです。
3. 貸借対照表…決算日(年度末)における資産、負債、基本金および収支差額を明らかにし、学校法人の財政状態を表すものです。

#### ●企業会計における財務諸表

1. 損益計算書…獲得した収益とそのために費やした費用を対比して、実現した利益を表します。
2. 貸借対照表…ある時点(決算日)において、保有する資産と、負担している負債、そして、その差額としての資本を一覧表示した報告書をいいます。
3. キャッシュフロー計算書(上場企業)

### ◎ 資金収支計算書とキャッシュフロー計算書

学校法人会計における資金収支計算書は企業会計におけるキャッシュフロー計算書に相当すると言われています。資金収支計算書の特徴は、収入と支出をすべて現金預金で行われたとみなして表示し、計算書の末尾に実際は現金預金の収支でない期末未収入金、前期前受金、期末未払金など資金収支調整勘定を差し引き調整して、期末現金預金残高を次年度繰越資金として表示するところにあります。

キャッシュフロー計算書は、期中の実際の資金の収支を表示して期末資金残高を表示します。

この場合の資金とは現金と現金同等物とされ、学校法人の資金である現金及び預金より範囲が若干広くなります。

### ◎ 事業活動収支計算書と損益計算書

事業活動収支計算書は計算技術的には企業会計の損益計算書に似ていますが、

この二つの計算書の本質的な違いを示すのが基本金組入の概念です。

学校の特続的経営のために取得された固定資産を「保持すべき資産」として収入の合計である基本金組入額から控除し、事業活動収入とした上で、事業活動支出との差額の当年度収支差額を計算します。

これは企業会計と学校法人会計との目的の違いに由来しますが、企業会計の損益の概念とは異なるものです。

なお、事業活動収支計算書は貸借対照表の翌年度繰越収支差額の計算内訳になる計算書ですが、

これは企業会計の損益計算書が貸借対照表の資本の部の当期利益の内訳計算書であるのと同じです。

### ◎ 貸借対照表

学校法人会計と企業会計との貸借対照表の違いとして、次の2点が挙げられます。

#### ①配列方法の違い

(学校法人会計)固定資産から配列される「固定性配列法」を採用

(企業会計)流動資産から配列される「流動性配列法」を採用

#### ②資産と負債の差額表示部分の違い

(学校法人会計)「資産-負債=純資産」で資本という概念はない。

※純資産:基本金と翌年度繰越収支差額との合算額

(企業会計)「資産-負債=純資産」で純資産を資本という。

※資本:主として株主から調達された資本と営業活動から得られた利益の累積額である。利益剰余金等からなる。